

児童の思考力や表現力を高めるための授業づくりを目指して ～課題提示や学習プリントの工夫を通して～

理科班
森田 和樹（小学校教諭）

<課題>

- A 学習課題に対して、どのようになるのか予想した理由を進んで考えようとしない等、学習意欲が乏しい
- B 実験結果から、自分なりに考えた意見を書くことがあまりできず、その意見を発表する際には、発表者が限られている等、思考力や表現力が低い



<課題解決策>

A 課題提示の工夫

児童の学習課題に対する意欲を高める

B 学習プリントの工夫

学習課題に対して、しっかり予想を立てたり、予想した理由を考えたり、実験結果からじっくり考察したり、自分の考えを進んで表現したりできる等、思考力や表現力を高める

<成果と課題>

- ☆ 学習課題に対して、しっかりとした予想やその理由、結果から考えられること等を、進んで学習プリントに記入できるようになった
- ☆ 学習プリントに、きちんとした自分の考えを書けるようになり、思考力が高まった
- ★ 自分の考えを進んで発表する段階まで、表現力を高めるための工夫がより望まれる

<実践概要> 小学校6年生 「水溶液の性質とはたらき」

A 課題提示の工夫例

学習課題に対する意欲を高めるために、教師二人による寸劇を取り入れた。見た目には、ほとんど見分けがつかない5種類の水溶液にラベルを貼るのを忘れてしまい、どれがどの水溶液か分からなくなり困っている。何とかして欲しいと、児童に訴えかけた。児童は大変おもしろがって興味を示し、5種類の水溶液を見分ける方法を考えて欲しいと、本時の課題を投げかけると、嬉しそうに取り組み始めた。

B 学習プリントの工夫例

4月23日(水)

前時の復習がある

前時の授業とのつながりが、よく分かる

課題の予想が書ける

予想や結果をもとに、分かったことを書くことができる

4月頃の学習プリント例

実験結果が表にしてある

結果を比較しながら、考察することができる

結論付けた理由も、しっかりと書けるようになった

11月頃の学習プリント例

調べ方	A	B	C	D	E
蒸発させる	結果: 白いものが残った。	結果: 白いものが残った。	結果: 白いものが残った。	結果: 白いものが残った。	結果: 白いものが残った。
におい	結果: においなし。	結果: においなし。	結果: においなし。	結果: においなし。	結果: においなし。
二酸化炭素	結果: 石灰水が白く濁った。	結果: 石灰水が白く濁った。	結果: 石灰水が白く濁った。	結果: 石灰水が白く濁った。	結果: 石灰水が白く濁った。
よく見る	結果: 透明な液体。	結果: 透明な液体。	結果: 透明な液体。	結果: 透明な液体。	結果: 透明な液体。
水溶液の正体(結論)	アンモニア	炭酸水	食塩水	石灰水	塩酸
上記のように結論づけた理由	蒸発して残ったものから。	石灰水と反応したから。	蒸発して残ったものから。	石灰水と反応したから。	蒸発して残ったものから。